

令和8年度のU15 カテゴリーの競技運営の変更点等について

平素より、本協会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。先日の「2025 年度全国 U15 カテゴリー一部会長会議」の内容や、部活動の地域展開や夏の異常気象などを鑑みて、令和8年度の各種大会について、下記の通り改訂いたしましたのでお知らせいたします。

各顧問で熟読いただき、特に、**来年度からの変更点（赤字）**に関して、必ず 所属選手への周知徹底をお願いいたします。

1 登録について

5月末までに登録手続きと登録料の支払いを完了してください。

※ **令和8年度から【中学校】県総体のJBA登録が義務化**されます。これに伴い、**県総体出場チームおよび選手は、JBA 登録の証明書の提出**を義務付けます。県予選である市郡総体地区予選の段階から協会登録にご協力ください。

2 夏季リーグの廃止について

令和7年度は、夏季休業中はほぼ毎日、熱中症警戒アラートが発令されました。中学校体育館では日中の通常練習すら難しい状況で、昨年度から3ピリオド制や試合時間の短縮、給水タイムの導入などを推奨することで運営してきました。

しかしながら、リーグ戦といえども、公式戦となると勝利へ執着する場面も少なくありません。このままでは、選手が肉体的に限界を超え、命に係わる事故が起きてしまうのではないかと強く危惧しています。

近県でも、夏季リーグ（もしくはリーグ戦そのもの）を撤廃する動きがあります。

つきましては、**令和8年度から夏季リーグは廃止**とします。

冬季リーグは引き続き実施します。ただし、部活動の地域展開の兼ね合いで、体育館の利用可能状況が見通しにくくなる可能性もありますので、随時検討していきます。

3 JWC 県予選の審判ライセンスについて

令和7年度から、JWC 県予選の実施方法を大きく変更しました。特に、1・2日目は審判員が不足し、運営に支障が生じました。JWCは、その世代No. 1を決める大会です。今後、地域展開が進むにつれて、出場チームでの自主運営が原則となる見込みですので、**令和8年度から、帯同審判はD級審判ライセンス推奨（E級は必須）**とします。

また、**令和9年度以降、帯同審判はD級審判ライセンス必須も検討中**です。なお、審判ライセンスは、原則、年度更新です。現状で審判ライセンスを有していない場合は、令和8年度の早い段階でE級ライセンスを取得し、令和8年度内にD級への昇格審査を受講する必要がありますので、ご理解ください。

4 JWCの実施方法等に関して

令和7年度と同様の方法で実施予定。特に以下の点に注意。

① コーチライセンスはD級必須

② 実施時期は10月中旬～11月初旬

※ 学校行事等と重なった場合は、どちらを取るか、選手や保護者および各チームで選択すること。

③ 大会参加費は10,000円。別途、各日空調代を徴収。

④ 全日程、空調利用可能な会場を調整中。

今後のJBAや日本中体連の意向で、追加や変更も考えられますので、ご容赦ください。必ず、年度内に自チームの選手へ周知すると共に、担当者が交代する場合は引継ぎをお願いします。